

市の未利用地を活用し、 防災機能を持たせた新たな地域活動スペースがオープン！

地震火災による延焼危険性の高い密集市街地である南区八幡町において、市が所有する未利用地を活用し、地震火災の延焼を防ぐ空地とその地下に防火水槽を整備しました。発災時は、地域の方々が一時的に避難できる場所になるとともに、平常時は、防災訓練や町内会・子供会のイベント等の地域活動スペースとして活用していただきます。これにより、地域の防災力が高まる一歩となりました。また、シェアサイクルポートや消防団器具置場(予定)を設置し、さらなる活用をしていきます。

整備後



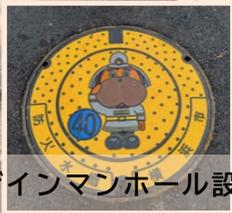
整備前



埋設されている防火水槽



デザインマンホール設置！



【整備概要】

- (1) 名称 八幡町防災広場
- (2) 住所 南区八幡町91番6
- (3) 整備概要 防災空地、防火水槽、シェアサイクルポート
- (4) 今後予定 消防団器具置場
- (5) 施設管理 横浜市消防局

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



【案内図】



防火水槽があると火事が起こった時、僕たち消防隊が水を汲みだし消火に利用できるよ！



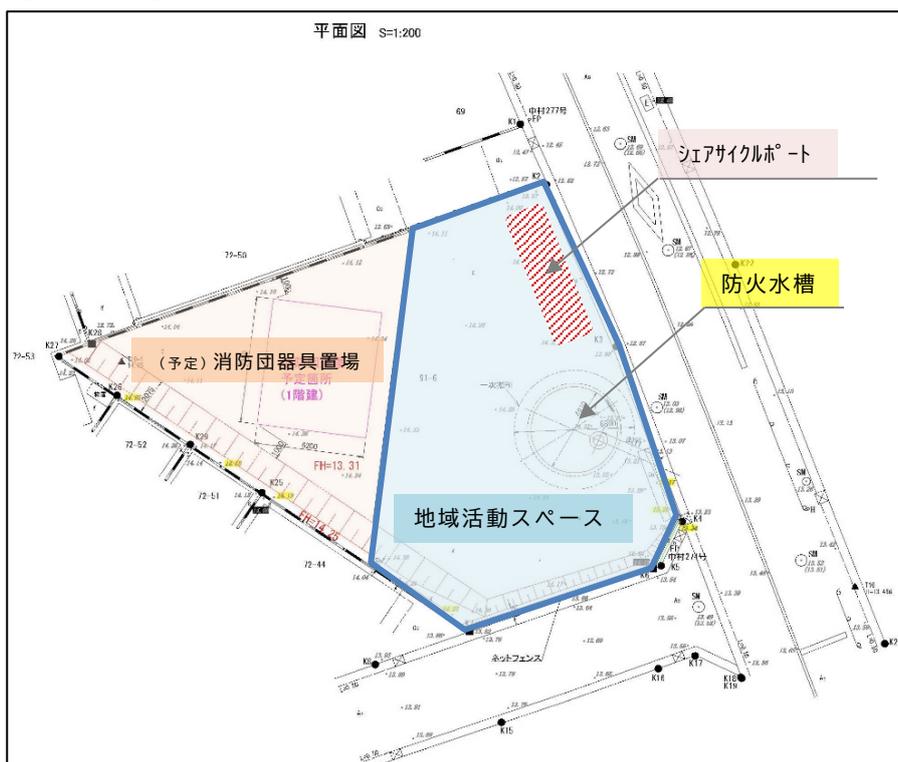
横浜市消防局マスコットキャラクター『ハマくん』

地域活動スペースができて地震火災の避難場所になって安心だね！



地震火災マスコットキャラクター『防サイ坊や』

【配置図】



《地域活動スペースの効果》

- ① 火災延焼を防止する空地
- ② 災害時の一時避難場所
- ③ 平時の防災訓練
- ④ 火災時の消防水利
- ⑤ コミュニティサイクルによる交通利便性向上

《隣接地では》

- ⑥ (予定) 消防団の器具置場、訓練による消防力強化

地域住民に利用促進の呼びかけ

地域防災力の高まり！

お問合せ先

(広場整備について)	都市整備局防災まちづくり推進課長	杉本 彰	Tel 045-671-3663
(広場活用について)	消防局消防団課長	本村 友希	Tel 045-334-6521



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

